

科目名	鎮魂行			担当教員	中川 純
単位数	1 単位	レポート数	3	スクーリング時間数	0
科目概要	<p>本科目では、金剛禪の修行の一つである鎮魂行について学び、かつ実践します。唱和する金剛禪「教典」の意味内容、調息法と思念とによる身心調御と信仰の確立など、行としての構造とその意義について理解し、金剛禪の教義（ダーマ信仰）とのつながりを踏まえて実習します。それにより修練前の形式的なセレモニーであるとか武道の道場訓の唱和であるとかではない、鎮魂行に対する正しい認識を深めます。</p>				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・鎮魂行の意義を正しく認識し、その実践がダーマ信仰をより深める修行となるようにする。 ・「教典」の意味内容を理解することで、その唱和自体に聖なる意義を感じられるようにする。 ・鎮魂行の流れとその意義にもとづき、正しく主座が勤められるようにする。 				
学習アドバイス	<p>大会や行事などでも行われるため、修練や行事にあたってのセレモニーとのイメージがあったり、また、武道の道場訓の唱和に似たイメージがあったりするが、本来の行としての鎮魂行に対する正しい認識を深めたい。</p> <p>行としての構造や所作の意味について、なぜそのようになっているのか、実践することを通じて考え、体感してみてください。</p>				
学習教材	<p>配布教材 … 『「鎮魂行」学習資料』 指定教材 … 『金剛禪読本』金剛禪総本山少林寺／950円(税込) 『僧階教本／宗論1 金剛禪「教典」』金剛禪総本山少林寺(非売品) 『僧階教本／行論2 金剛禪門信徒修行法』金剛禪総本山少林寺(非売品) 参考教材 … 『少林寺拳法教範』宗 道臣／金剛禪総本山少林寺(非売品)</p>				
テーマ番号	レポート・テーマと留意点（順不問）				
1-A	テーマ	金剛禪における「鎮魂行」の意義			
	留意点	何を目的に鎮魂行を行うか、教典の唱和や瞑目・調息法にはどのような効用があるかなど、鎮魂行がもつ役割を金剛禪の教えと関連付けてまとめる。			
1-B	テーマ	「礼拝詞」の主旨			
	留意点	鎮魂行の流れ(構造)を考えたとき、礼拝詞を唱和することはどのような意味、位置付けとなるかについてまとめる。また、礼拝詞の内容の意味についても概要をまとめる。			
1-C	実習レポート				
	留意点	別冊 [各種手続き一覧] の「鎮魂行実習レポート用紙」の記載事項に従って作成してください。			